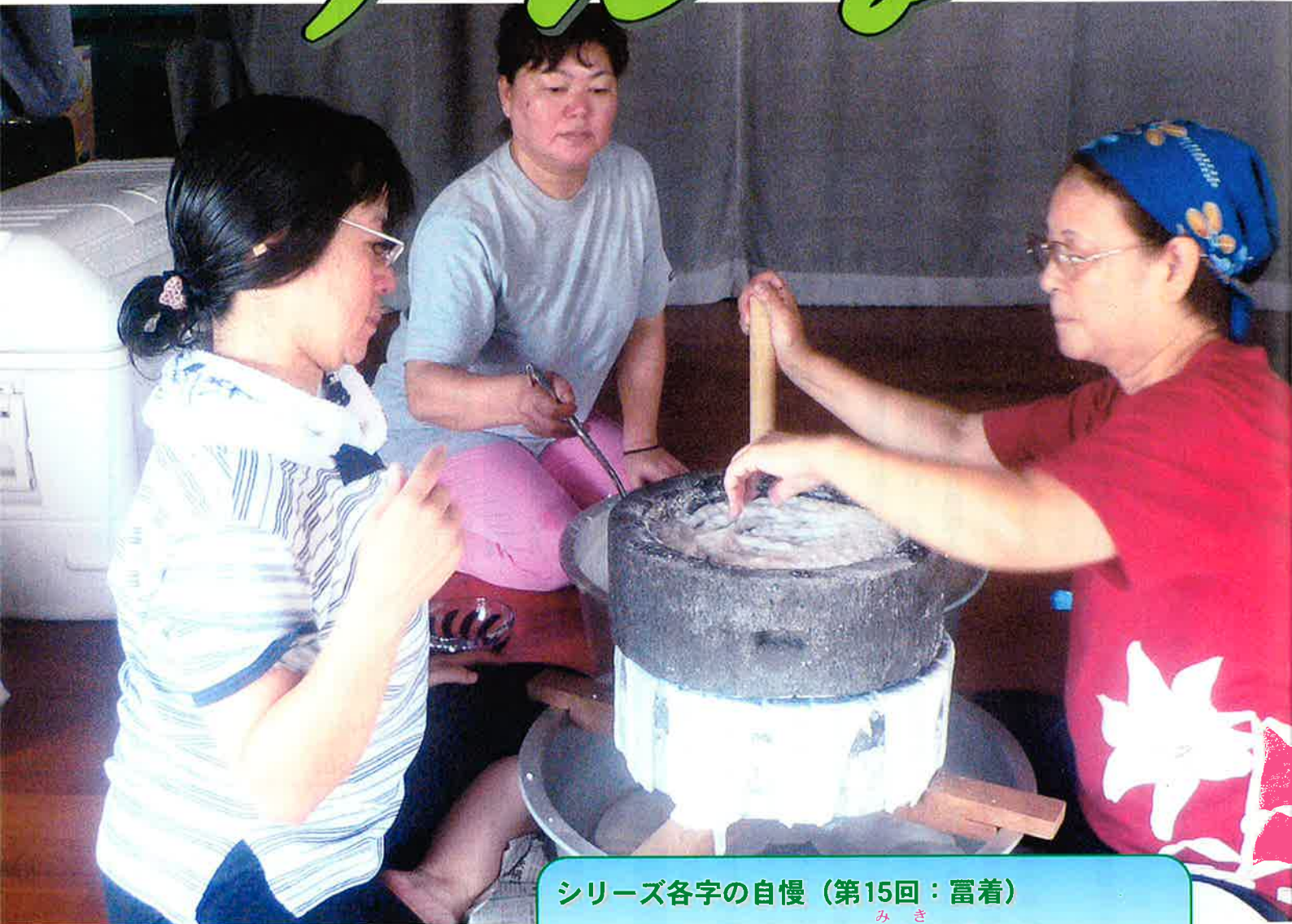




議会だより

うんな



シリーズ各字の自慢 (第15回：富着)

継承される^{みき}神酒づくり

旧暦5月15日「グングッチウマチ」には、豊作と豊漁の祈願として、婦人会による神酒造りが、受け継がれています。

かつては富着、谷茶、前兼久、仲泊4字の代表者による合同祭りが行われていました。

現在も富着からの分かれである谷茶、前兼久、仲泊の区長が参列し、最初に東の方向に、それから地頭火の神（ジトウヒヌカン）、御嶽（ウタキ）、根神屋（ニガミヤ）で祈願をします。その後区民による殿内での祈願を終え、お神酒は4区に配られます。

その年の造り手、気候によって微妙に味が変わりますが、それが手造りならではの良さだと思います。

こうした伝統ある神酒造りによって歴史が継承されています。

(記事執筆委員 大城堅三)



情熱の歌人
うんなナビ

もくじ

- 決算認定 P 1
- 新しい議会構成 P 3
- 前議長、新議長あいさつ P 4
- 一般質問 P 5
- 審議一覧 P 9
- 所管事務調査報告 (図書館) P 12
- 懇談会・議会のうごき P 13

特別会計

21年度

○観光費について
 緊急対策事業の「春や春おんなWeek」で楽しませたいとの誘客事業の補助は来年度確保できなかったがNPO法人「ふれあいネットワーク」で規模を縮小して開催する。

○災害(台風)時の対策本部の設置について
 警報発令後に設置する、警報発

大きな事業の執行に伴い村債(借入)も毎年増加しています。この4年間で約8億円増えたこととなります。一般会計には11の基金(積立)があり21年度は約2億円の積み増しをしたこととなります。

借入金と貯金

| | 村債 | 基金 |
|------|-------|-------|
| 18年度 | 4,417 | 1,981 |
| 19年度 | 4,773 | 2,213 |
| 20年度 | 5,077 | 2,661 |
| 21年度 | 5,245 | 2,845 |

○歯科診療所について
 現在休診中で、スマイル歯科は委託の継続はしないと回答しており、跡地利用を検討している。

○北部製糖糖株券について
 当該会社は存続しており、本社は浦添市で白糖のみを今帰仁村にて製造している。

○国道等の道路の草刈作業について
 国に対策を申し入れている、北部国道事務所との連絡会を設置したい。

○火葬葬祭場の設備の補償について
 設備、機械等は2ヶ年から10年の補償がある。

○四村観光連携型養殖場の運用について
 休眠中の施設もあり利用形態について国の指導に基づいて四村と調整中である。

○駐車の門扉は設置されており、おんなの駅の指定管理とすることは調整中です。また有料駐車場とすると維持管理が難しい。

○国道58号線沿いの駐車場に
 令がなくても総務課職員は待機し災害対策に備えている。

○博物館、報償費の不用額について
 サンセットコンサートが開催できなかったため出演者への報償費の残である。

○山田地区の進捗状況について
 22年度の予算が減になり工事完了予定が23年度にのびた。22年度は処理場の南側で一部供用開始される。

○予備費の不用額について
 災害時に対応するために計上しているが、その支出がなかった。

国民健康保険特別会計

○他の会計からの繰入金について
 月に5〜6千万の支出があり、医療費に充てている。

○国民健康保険の運用状況について
 徴収率は県内4位で保険料は5年間税率を上げていない。低所得世帯の負担が重くなるため税率を上げるとは難しい。

特別会計

| | 歳入 | 歳出 |
|------|-------|-------|
| 18年度 | 2,301 | 2,251 |
| 19年度 | 2,895 | 2,829 |
| 20年度 | 1,949 | 1,932 |
| 21年度 | 2,388 | 2,236 |

右記の表は、国民健康保険、老人保健、後期高齢者医療、下水道事業の4つの特別会計の合計です。

一般会計

決算の審査

認定

9月定例議会で村当局から21年度の決算が提案され、議員14名による決算特別委員会を設置し決算の審査を行いました。21年度は防災無線放送整備、火葬葬祭場、瀬良垣漁港などの補助事業の増加に伴い一般会計が昨年度より約15億円増え、歳入で約85億円となり、歳出も約82億円となりました。

決算特別委員会での主な質疑・答弁

村税や財産収入などの自主財源の割りは下がりました。これは施設整備などで国からの依存財源が増えたことが要因です。

支出の経常的経費が増えたのは補助費、物件費の約3億3千万円が押し上げています。その他の経費の増は国保や下水道等特別会計への繰り出し増によるものです。

一般会計

| | 歳入 | 歳出 |
|------|-------|-------|
| 18年度 | 6,558 | 6,377 |
| 19年度 | 8,279 | 8,068 |
| 20年度 | 7,085 | 6,729 |
| 21年度 | 8,506 | 8,185 |

○歳入(一般会計)
 ○村税、不納欠損処理に至る徴収方法について
 当該納税者には電話や税務課窓口にて相談に応じている。

○公営住宅使用料の収入未済について
 21年度は16名の未納があり、また過年度未納については10名の未納者がいます。悪質な未納者に対して法的処置を執行していきます。収納率は向上しています。

○軍用地に係る財産収入の行政収入について
 村財政繰入額は10億5千万であります。21年度総歳入額の12%になります。24年度には改定契約の予定で、20年間の継続使用の内容になる。

歳出の構成

| | 21年度 | 20年度 |
|--------|-------|-------|
| 義務的経費 | 1,876 | 1,848 |
| 経常的経費 | 2,565 | 2,239 |
| その他の経費 | 1,118 | 1,037 |
| 投資的経費 | 2,626 | 1,605 |
| 合計 | 8,185 | 6,729 |

○歳出(一般会計)
 ○総務費関連の委託料について
 赤間運動場近隣の村有地に係る訴訟を抱えており、これに対応する顧問弁護士委託料や各区への事務委託料など16項目の委託料が含まれる。

○民生費の不用額について
 火災報知器、老人福祉、障がい福祉、外出支援、医療給付費、福祉サービス等の入札残や執行残による。

○衛生費の健康増進費の不用額について
 健康教室への参加者が予定数に達しなかった。

○農業振興費の備品購入について
 ハーベスター、小型トラクター、と20年度繰越のハーベスターの入札残です。

○水産業振興費、補助金の不用額について
 真栄田漁港の事業縮小による減によるもの。

○瀬良垣漁港の供用開始について
 既に供用開始されています。A地区漁民(名嘉真、安富祖、瀬良垣)によって出入りの管理が行われている。

○観光費の補助金、交付金について
 観光客の減少に対応するための誘客事業と、観光雇用対策支援に活用された。

○海浜公園管理費について
 監視員の人員費、光熱費等の委託料として支出されている。議員からの意見
 指定管理制度の目的に沿った自助努力をすべきであり、将来、委託料の交付を受けないようにすべきである。

下水道事業特別会計

○予備費の不用額について
 災害時に対応するために計上しているが、その支出がなかった。

○山田地区の進捗状況について
 22年度の予算が減になり工事完了予定が23年度にのびた。22年度は処理場の南側で一部供用開始される。

○恩納地区でも予算減額され、26年度完成予定ではあるが不確定である。

議長退任にあたりまして、ごあいさつもうしあげます。議長職に就任しましてから四年間、議会の先頭に立って議会活動を行うことができました。これもひとえに微力の私を支えてくださいました議員各位のご指導のおかげであり執行部のご協力、村民のご理解のおかげでございます。

改めまして村民に感謝とお礼を申し上げます。

いま静かに振り返ってみますと、議長に就任したことで議会としての機能を十分に発揮するようになりたいといった情熱にあふれていたことは否めません。

そのような中、村民の付託に応える議会を行うために議員の皆様のご協力により議会が各団体、各地域に出向き積極的に意見を聞き議会の機能を高めたことは



前議長退任のあいさつ

山城良一

画期的ではなかったかと思えます。議長を退任いたしましたも一議員として本村の発展と住民福祉の向上に貢献する所存でございますので、これからも変わらぬご指導をお願いいたします。議長退任のごあいさつといたします。

一人一人が初心を忘れず日々、自己研鑽に励み、その資質の向上が必要不可欠であるとともに大きな課題だと思っています。

議長職を受託する以上、決しておごることなく、常に自らを律し、誠心誠意、身を粉にして頑張ってください。若輩で、微力なものであります。その責務を遂行していくためには、議員各位のお力添えと村民各位のご理解が必要でございます。

今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。議長就任のあいさつといたします。



新議長就任のあいさつ

山城郁夫

私は、この度の初議会において、第二世代恩納村議会議長に選出をさせていただきました。誠に光栄なことでありまして、今、身の引き締まる思いをしております。

そして議会での選任に対し、深く感謝申し上げますと共に、固い決意をもって議長就任を承諾いたしました。申し上げますまでもなく、議会は村民の代表であり、行政が適法、適正にまた公平且つ効率的に執行されているか、等を厳しくチェックし監視する重要な責務を負っています。

議会が村民の付託に応え、使命を全うしていくためには議員一人一人が初心を忘れず日々、自己研鑽に励み、その資質の向上が必要不可欠であるとともに大きな課題だと思っています。

今後その課題克服のため、恩納村議会の先頭に立って職務に邁進することをお約束いたします。また、議会議長として、当然のことながら中立を保持すると共に、今後の諸問題への対応に對しては、常に村民の目線に立って、是は是、非は非の公正公平な議会運営に努めてまいります。

議長職を受託する以上、決しておごることなく、常に自らを律し、誠心誠意、身を粉にして頑張ってください。若輩で、微力なものであります。その責務を遂行していくためには、議員各位のお力添えと村民各位のご理解が必要でございます。

議会の構成決まる (第8回臨時議会)

議長に 山城郁夫 議員
副議長に 仲田 豊 議員

改選後初の第8回臨時議会が9月28日に召集され、議会の構成が決まりました。

議長に3名の議員、また副議長には2名の議員が意思表示し、投票の結果、議長に山城郁夫議員、副議長には仲田豊議員を選出しました。

引き続き、各常任委員会の委員の選任を行ない、更に一部事務組合議会議員、広域連合議会議員を投票によって選出しました。

又、村長提案の議会選出監査委員は賛否の投票により賛成多数で同意となりました。

その他、「議会閉会中の議員派遣について」の件や議会運営委員会、基地問題対策委員会、議会広報委員会から提出された「閉会中の継続調査申し出」の件を採択し閉会しました。

議会選出監査委員

委員：長浜 善巳

議会運営委員会

◎委員長：系数 昭
 ○副委員長：又吉 貢
 委員：喜納 正誠
 山城 良一
 當山 君子
 長嶺 律夫

●議会の運営に関する事項等を閉会中でも調査・審査すること。

議長：山城 郁夫
副議長：仲田 豊

常任委員会

中部北環境施設組合議会

派遣議員：喜納 正誠
 系数 昭
 長嶺 律夫

金地区消防衛生組合議員

派遣議員：山城 良一
 金城 弘

沖縄県介護保険広域連合議会

派遣議員：當山 君子

総務財政文教委員会

◎委員長：系数 昭 ○副委員長：山城 良一
 委員：宮平 安徳、金城 弘、仲田 豊
 長浜 善巳、又吉 薫
 ●総務課、企画課、税務課、教育委員会、選挙管理委員会、出納に関する事項。
 ●その他の常任委員会に属しない事項。

経済建設民生委員会

◎委員長：又吉 貢 ○副委員長：當山 君子
 委員：喜納 正誠、山内 鈴子
 吉山盛次郎、長嶺 律夫
 宮崎 豊、大城 堅三
 ●農林水産課、商工観光課、建設課、農業委員会、福祉健康課、上下水道課に関する事項。

議会広報委員会

◎委員長：長嶺 律夫 ○副委員長：又吉 薫
 委員：宮崎 豊、又吉 貢、長浜 善巳
 大城 堅三
 ●議会広報の編集及び発行に関する事項。
 ●その他、議会広報に関する事項。

基地問題対策委員会

◎委員長：喜納 正誠 ○副委員長：大城 堅三
 委員：宮平 安徳、金城 弘、當山 君子
 仲田 豊、長嶺 律夫、又吉 薫
 ●基地問題に関する事項、その他基地に関する事項。